



# ちゅうりっぷ組だより <6月号>

令和5年6月20日 担当:野口

あじさいの花がさまざまなところで見られ、雨の季節になりました。先日の散歩でも、ピンクや紫色に色付いたあじさいの花を見つけました。保育者が「あじさいの花だよ。綺麗に咲いているね。」と声を掛けると、手を伸ばす子ども達。"お花に、触りたい!"という子ども達の思いを受け止め、ベビーカーをあじさいの花の近くに寄せると、みんなそっと花に触れ、笑顔になりました。

また、室内でも遊びへの興味が広がって、おもちゃ箱や引き出しの中が気になり、次々に取り出す子や中に入れる子。

友だちが遊んでいる音の出る玩具に興味を示し、一緒に鳴らしては、いろいろな音が出ると、「キャツキャツ」と嬉しそうな声を上げています。

そして、たくさん動いて遊べるようになったことで食欲も旺盛です。

給食時、椅子に座ると「アーアー」と大きな声を出して、"早くちょうだい!" "もっと食べたい!"と訴えています。

大きな口を開けて喜んで食べる姿を見ると、私達も嬉しいです。

これからスプーンに興味を持ったり、"自分で食べる!"という意欲を大切にするとともに、子ども達の体調にも十分に気を配りながら、保育していきたいと思います。

